

# MANSSION of the DEAD

## マンションオブザデッド

ジャンル: サバイバルホラーボードゲーム

プレイ対応人数: 1~5人 対象年齢: 13歳以上

プレイ時間: 30分~45分

### 〇物語

謎の行方不明事件を追って怪しい洋館にやってきたあなた達。  
探索を続けていくうち、不意に現れたのは体が腐敗しながらも蠢く

ゾンビだった。

彼らは「捕食」という本能の赴くままに、あなた達に襲い掛かる。  
プレイヤーはゾンビが徘徊する洋館の中で生存者を見つけ出し、  
無事に脱出する事ができるのか。

### 〇ゲーム内容物

・洋館ボード 1枚



・判定用ダイス 1個



・適合者カード 10枚



・生存者カード 16枚



・アイテムカード 10枚



・ゾンビカード 10枚



・真相カード 4枚



・プレイヤーマーカー(赤・青・緑・黄・紫) 5枚

・スタートプレイヤーマーカー(黒) 1枚



### 〇ゲームの目的

より多くの生存者を助け、より多くのゾンビを倒し、洋館から脱出する。

### 〇ゲームの準備

- 1、テーブル中央にゲームボード(パッケージ裏面2枚を繋いだもの)を設置する。
- 2、【真相カード】4枚をよくシャッフルして、そのうち3枚をゲームボードの「主寝室」「バスルーム」「子供部屋」に1枚ずつ裏向きの状態でセットする。
- 3、下記のプレイヤー人数表に合わせて【生存者】カード5枚と【適合者カード】全てを、プレイヤー全員に配る。(※余ったカードはゲームで使いません)

プレイヤー人数	1	2	3	4	5
適合者カード	5	5	3	2	2
生存者カード	0	0	1	1	1

☆=マニュアル最後尾のソロプレイルール参照

- 4、【生存者カード】10枚と【アイテムカード】10枚を合わせてシャッフルし、《11枚》と《9枚》の山札に分ける。
- 5、【ゾンビカード】10枚から4枚を取り、先ほど作った《11枚》の山札と合わせてシャッフルし、「応接室」「ダイニング」「キッチン」に1枚ずつカードを置いていく(1部屋につき5枚ずつになる)。
- 6、続けて、【ゾンビカード】10枚から6枚を取り、先ほど作った《9枚》の山札と合わせてシャッフルし、「主寝室」「バスルーム」「子供部屋」に1枚ずつカードを置いていく。(1Fと2Fでゾンビの比率が変わる)。
- 7、全員、好きな色のプレイヤーマーカーを選び、玄関ホールにセットする。
- 8、ゾンビに噛まれた事のあるプレイヤーがスタートプレイヤーマーカーを受け取る。(※いない場合は、一番ボードゲーム歴が長い人が受け取ってください)

### 〇ゲームの流れ

- ・スタートプレイヤーから時計回りで、以下の通りに手番を行っていく。
- 1、手番の最初に2AP(アクションポイント)を獲得する。
- 2、APを1ずつ消費して、以下のアクションを行ってもよい。(アクションの組み合わせは自由)
  - A、隣のエリアへ移動する。
  - B、自分のいるエリアを探索する。
  - C、アイテムを使用する。
- 3、使わなかったAPは消滅し、次のプレイヤーに手番が移る。
- 4、最終手番の人間がアクションを終えた際、マップ内にゾンビが発生していれば【ゾンビフェイズ(後述)】を行う。その後、スタートプレイヤーを時計回りで見て次のプレイヤーに渡し、そのプレイヤーから再び手番を行う。ゾンビが発生していない場合も、同様の処理を行う。

### 〇アクションについて

- A、隣のエリアへ移動する。  
→自分が今いるエリアから矢印で結ばれているエリアへ移動する事が可能。
- B、自分のいるエリアを探索する。  
→自分が現在いるエリアの【探索カード】を1枚めくってもよい。  
(※ただし、「玄関ホール」「二階廊下」は記述されている指示に従う)
- C、アイテムを使用する。  
→使用できる状況のアイテムを使ってもよい。

## ○探索について

引いたカードによって処理が変わる。そして、ゾンビが出現しているエリアで探索を行う事はできない。

- ・【生存者カード】もしくは【アイテムカード】を引いた場合  
→そのままそれらを獲得する。
- ・【ゾンビカード】を引いた場合  
→カードが引いた人間は即座に【捕食チェック(※後述)】を行う。
- ・【真相カード】を引いた場合  
→カードをオープンし、以降はその場で探索をすればその効果を得ることが出来る。  
(但し、「禁断の実験室」は引いた瞬間に効果を適用。以降は効果なし)

## ○捕食チェックについて

ゾンビとの遭遇時、生存者が捕食されてしまうかどうかの判定を行う。遭遇したゾンビの数だけダイスを振り、出た目がその時点で自分が所持している生存者の合計数以下だった場合、生存者を1人失う。その際、失う生存者はランダムで選び、裏面がゾンビ(適合者)だった場合、次の【ゾンビフェイズ(※後述)】でそのカードは捕食されたエリアにゾンビとしてセットされる。(→ゾンビ化ウィルスの感染)

ダイスの出た目が自分の所持している生存者の合計数を上回っていれば、生存者は失われない。  
更にアイテムカードを持っているなら【カウンターアクション(後述)】を行うこともできる。  
なお、捕食チェックの際、ダイス目で「6」が出た場合、そのゾンビを撃退できる。  
(→クリティカルボーナス)

## ○ゾンビフェイズについて

プレイヤー全員の手番が終わったタイミングで、マップ上にゾンビが存在する場合、ゾンビフェイズを行う。  
ゾンビはゾンビフェイズでのみ移動し、以下の優先順位で移動を行う。

- 1、同じエリアにプレイヤーがいる場合  
→ゾンビは動かず、その場で捕食チェックが発動する。  
(対象プレイヤーが複数いる場合、全員が捕食チェックを行う)
- 2、隣のエリアにプレイヤーがいる場合  
→そちらへ移動して、捕食チェックが発動する。  
(対象プレイヤーが複数いる場合、全員が捕食チェックを行う)
- 3、離れたエリアにプレイヤーがいる場合→そちらへ1エリア分進む。

尚、ゾンビはより生存者の多い場所へ向かう習性を持っている。  
また生存者の数が同じ場合は、より適合者の数が多い場所へ向かう。  
更にその数も同じだった場合は、スタートプレイヤーに近い順からダイスを振り、より低い目を出したプレイヤーの方へ向かう。

## ○カウンターアクションについて

捕食チェックを成功させた際、自身の持っているアイテムカードを1枚だけ使っても良い。その対象は、たった今捕食チェックをしたゾンビでなくても良い。

## ○【アイテムカード】について

- ・「ショットガン」  
→同じエリアにいるゾンビを2体まで倒せる。1体でも良い。  
使用後は裏向きにして所持しておき、ゲーム終了時にボーナス1点として数えても良い。
- ・「リヴォルバー」  
→1マス以内にいるゾンビを1体まで倒せる。離れていても使える。
- ・「ナイフ」  
→捕食チェックの際に「5」か「6」の目が出れば、そのゾンビを撃退できる。「1」か「2」が出た場合は「ナイフ」を失う。アクションではなく、捕食チェックの際に発動するクリティカルボーナスとして見る。ゲーム終了時のボーナスはない。

## ○【真相カード】について

- ・「洋館の鍵」  
→このカードを探索して見つけた者、あるいは既にオープンされているこのカードの上で探索を行った者は、玄関ホールで1APを消費する事で、洋館から脱出する事ができる。
- ・「秘密の抜け道」  
→既にオープンされているこのカードの上で2APを消費する事で、洋館から脱出する事ができる。
- ・「禁断の実験室」  
→このカードを引いた人間はダイス目の数だけ捨て札からゾンビを回収し、その枚数分だけ捕食チェックを行う。その後、回収してきたゾンビを洋館の好きな位置に配置する。捕食チェックの際にカウンターアクションやクリティカルで倒したゾンビは配置しなくて良い。

## ○ゲームの終了条件

- ・プレイヤー全員が洋館から脱出する。
- ・プレイヤー全員が生存者を全て失う。

## ○得点計算

- ・ゲーム終了時に所持していた生存者×1点
- ・ゲーム中に使用したショットガン・リヴォルバーの数×1点